

(第2号様式)

森 特 第 1845 号
令和7年 2月19日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立森川特別支援学校
校長 岩崎 政志
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月4日	場所	本校小会議室	出席 状況	兼村しのぶ、友利敏博、當山優
第2回	日時	令和6年12月5日	場所	本校小会議室	出席 状況	兼村しのぶ、友利敏博、當山優
第3回	日時	令和7年2月13日	場所	本校小会議室	出席 状況	兼村しのぶ、友利敏博、當山優

2 学校評議員に求めた事項

第1回:本校の学校経営方針、令和6年度学校行事計画、各学部と院内学級の取組、いじめ防止対策方針、40周年事業について
第2回:各学部・院内学級2学期の取組と成果と課題、児童生徒の活躍(森川フェス)等
第3回:各学部・院内学級3学期の取組と成果と課題、来年の本校の状況(児童生徒数等)、令和6年度学校評価について

3 学校評議員の意見

・40周年式典にも参加させていただいた。自分でやりたいことに取り組むことはとても良い。院内学級の限られたスペースで学習を行っていることが頭が下がる思い。相互に頑張っていけたらと思う。
・先生方が一人一人と密に向き合っていて、体験を通して心が伝わっていた。院内学級について知ることができて良かった。私も周囲に広められるだけは広めていきたい。

4 学校運営に反映した事項

琉大病院移転に伴う院内学級の引っ越しを無事完了することができ、学習環境の整備も充実してきた。原籍校と繋がりながら、ICTを活用した授業実践の充実(KUBIの活用)してきている。継続していただきたい。

5 課題その他

個人の裁量ある時間の確保する(より良い教育を行う)ために、「時間と機会の創出」に向けて、先生方と一緒に考えていきたい。
こども医療センターのスペースは、職員待機場所と教室が同じで集中して学習することが難しい。引き続き要望していく。